

2021（令和3）年度 会計報告

1. 決算報告書

2. 監査報告書

1. 決 算 報 告 書

自 2021 (令和3) 年 4月 1日
至 2022 (令和4) 年 3月 31日

貸 借 対 照 表
正味財産増減計算書
財 産 目 録

貸借対照表

2022(令和4)年3月31日現在

(単位:円)

科 目	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,787,283	2,402,909	384,374
現 金	59,641	36,138	23,503
普通預金	2,066,398	2,147,182	-80,784
当座預金	661,244	219,589	441,655
前払費用	69,922	69,922	0
未収入金	50,000	100,000	-50,000
流動資産合計	2,907,205	2,572,831	334,374
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	25,340,826	25,340,826	0
有価証券(国債)	60,431,284	60,431,284	0
基本財産合計	85,772,110	85,772,110	0
(2) 特定資産			
研究助成事業引当資産 定期預金	5,000,000	7,000,000	-2,000,000
退職給付引当資産 普通預金	100,000	0	100,000
特定資産合計	5,100,000	7,000,000	-1,900,000
(3) その他の固定資産			
電話加入権	76,440	76,440	0
保証金	140,070	140,070	0
その他の固定資産合計	216,510	216,510	0
固定資産合計	91,088,620	92,988,620	-1,900,000
資産合計	93,995,825	95,561,451	-1,565,626
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	195,800	0	195,800
未払費用	131,420	128,438	2,982
前受金	10,000	60,000	-50,000
預り金	10,004	12,903	-2,899
流動負債合計	347,224	201,341	145,883
2. 固定負債			
退職給付引当金	100,000	0	100,000
固定負債合計	100,000	0	100,000
負債合計	447,224	201,341	245,883
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本金	85,000,000	85,000,000	0
指定正味財産合計	85,000,000	85,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	85,000,000	85,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	8,548,601	10,360,110	-1,811,509
(うち基本財産への充当額)	772,110	772,110	0
(うち特定資産への充当額)	7,000,000	7,000,000	0
正味財産合計	93,548,601	95,360,110	-1,811,509
負債及び正味財産合計	93,995,825	95,561,451	-1,565,626

2021(令和3)年度 正味財産増減計算書

2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日まで

(単位:円)

科目	2021(令和3)年度(A)	2020(令和2)年度(B)	増減 (A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	181,725	182,522	-797	
基本財産受取利息	181,725	182,522	-797	
②特定運用益	148	616	-468	
特定資産受取利息	148	616	-468	
③会費収入	7,899,000	8,123,000	-224,000	
基本法人会費	2,200,000	2,200,000	0	
一般法人会費	4,980,000	5,330,000	-350,000	
正会員	10,000	0	10,000	
賛助会費	709,000	593,000	116,000	
④受取寄附金	0	80,000	-80,000	
受取寄附金(使途の定めなし)	0	80,000	-80,000	
受取寄附金(使途の定めあり)	0	0	0	
⑤雑収入	6,359	6,170	189	
受取利息	23	14	9	
受取配当金	6,336	6,156	180	
その他	0	0	0	
経常収益計	8,087,232	8,392,308	-305,076	
(2) 経常費用				
事業費				
助成事業	3,809,636	4,753,576	-943,940	
助成費	3,600,000	4,550,000	-950,000	
(1) ビタミンB研究委員会	2,400,000	3,450,000	-1,050,000	
(2) ビタミンC研究委員会	300,000	250,000	50,000	
(3) 脂溶性ビタミン総合研究委員会	600,000	350,000	250,000	
(4) 日本ビタミン学会	0	300,000	-300,000	
(5) 公立小松大学保健医療学部	0	200,000	-200,000	
(6) 滋賀医科大学	300,000	0	300,000	
管理費	209,636	203,576	6,060	
給与	156,400	156,400	0	
福利厚生費	3,046	2,452	594	
職員交通費	8,000	8,000	0	
会議費	12,000	10,728	1,272	
事務用品費	11,547	8,040	3,507	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	7,400	7,400	0	
雑費	1,980	1,760	220	
電話料	9,263	8,796	467	
広報・活動事業	3,111,295	1,473,188	1,638,107	
広報・活動	2,881,430	1,257,743	1,623,687	
(1) ビタミン関係新情報の提供費	291,000	77,832	213,168	
(2) ア. 市民公開講演会開催費(当協会)	469,607	110,238	359,369	主催
イ. 市民公開講座開催費(日本ビタミン学会)	200,000	0	200,000	共催
(3) ア. ビタミンB研究委員会への事業委託費	1,613,039	1,069,673	543,366	
イ. 日本ビタミン学会への事業委託費	300,000	0	300,000	
(4) 情報広報費	7,784	0	7,784	
管理費	229,865	215,445	14,420	
給与	161,920	156,400	5,520	
福利厚生費	3,030	2,452	578	
職員交通費	8,000	8,000	0	
会議費	12,000	0	12,000	
事務用品費	7,298	23,888	-16,590	
旅費交通費	17,000	14,000	3,000	
通信費	8,880	0	8,880	
雑費	2,860	1,734	1,126	
電話料	8,877	8,971	-94	
事業費計	6,920,931	6,226,764	694,167	

科目	2021(令和3)年度(A)	2020(令和2)年度(B)	増減 (A)-(B)	備考
管理費				
給与	941,452	947,650	-6,198	
福利厚生費	24,086	26,797	-2,711	
職員交通費	55,920	51,920	4,000	
退職給付引当金繰入額	100,000	0	100,000	
会議費	195,757	218,729	-22,972	
事務用品費	181,647	100,481	81,166	
旅費交通費	96,000	111,980	-15,980	
通信費	93,042	93,499	-457	
雑費	104,131	73,075	31,056	
電話料	86,108	87,981	-1,873	
事務所借料	836,424	836,424	0	
水道光熱費	119,467	121,172	-1,705	
税理士報酬	55,000	55,000	0	
リース代	88,776	88,776	0	
管理費計	2,977,810	2,813,484	164,326	
経常費用計	9,898,741	9,040,248	858,493	
当期経常増減額	-1,811,509	-647,940	-1,163,569	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
会費回収不能損	0	100,000	-100,000	
経常外費用計	0	100,000	-100,000	
当期経常外増減額	0	-100,000	100,000	
当期一般正味財産増減額	-1,811,509	-747,940	-1,063,569	
一般正味財産期首残高	10,360,110	11,108,050	-747,940	
一般正味財産期末残高	8,548,601	10,360,110	-1,811,509	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	85,000,000	85,000,000	0	
指定正味財産期末残高	85,000,000	85,000,000	0	
III 正味財産期末残高	93,548,601	95,360,110	-1,811,509	

公益目的事業比率(%)

69.9

68.9

2021(令和3)年度 正味財産増減計算書内訳表

2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1:助成事業	公2:広報・活動	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	181,725	181,725	0	0	181,725
基本財産受取利息	0	0	181,725	181,725	0	0	181,725
特定資産運用益	148	0	0	148	0	0	148
特定資産受取利息	148	0	0	148	0	0	148
会費収入	0	0	4,739,400	4,739,400	3,159,600	0	7,899,000
基本法人会費	0	0	1,100,000	1,100,000	1,100,000	0	2,200,000
一般法人会費	0	0	2,920,400	2,920,400	2,059,600	0	4,980,000
正会員	0	0	10,000	10,000			10,000
賛助会費	0	0	709,000	709,000	0	0	709,000
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金(使途の定めなし)	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金(使途の定めあり)	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	6,359	0	6,359
受取利息	0	0	0	0	23	0	23
受取配当金	0	0	0	0	6,336	0	6,336
その他	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	148	0	4,921,125	4,921,273	3,165,959	0	8,087,232
(2) 経常費用							
事業費	3,809,636	3,111,295	0	6,920,931		0	6,920,931
助成費	3,600,000	0	0	3,600,000		0	3,600,000
新情報提供費	0	291,000	0	291,000		0	291,000
講演会開催費	0	669,607	0	669,607		0	669,607
事業委託費	0	1,913,039	0	1,913,039		0	1,913,039
情報広報費	0	7,784	0	7,784		0	7,784
給与	156,400	161,920	0	318,320		0	318,320
福利厚生費	3,046	3,030	0	6,076		0	6,076
職員交通費	8,000	8,000	0	16,000		0	16,000
会議費	12,000	12,000	0	24,000		0	24,000
事務用品費	11,547	7,298	0	18,845		0	18,845
旅費交通費	0	17,000	0	17,000		0	17,000
通信費	7,400	8,880	0	16,280		0	16,280
雑費	1,980	2,860	0	4,840		0	4,840
電話料	9,263	8,877	0	18,140		0	18,140
管理費					2,977,810	0	2,977,810
給与					941,452	0	941,452
福利厚生費					24,086	0	24,086
職員交通費					55,920	0	55,920
退職給付引当金繰入額					100,000		100,000
会議費					195,757	0	195,757
事務用品費					181,647	0	181,647
旅費交通費					96,000	0	96,000
通信費					93,042	0	93,042
雑費					104,131	0	104,131
電話料					86,108	0	86,108
事務所借料					836,424	0	836,424
水道光熱費					119,467	0	119,467
リース代					88,776	0	88,776
税理士報酬					55,000	0	55,000
経常費用計	3,809,636	3,111,295	0	6,920,931	2,977,810	0	9,898,741
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,809,488	△ 3,111,295	4,921,125	△ 1,999,658	188,149	0	△ 1,811,509
基本財産評価損益等							
特定資産評価損益等							
評価損益等計							
当期経常増減額	△ 3,809,488	△ 3,111,295	4,921,125	△ 1,999,658	188,149	0	△ 1,811,509
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
有価証券売却益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
会費回収不能損	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,809,488	△ 3,111,295	4,921,125	△ 1,999,658	188,149	0	△ 1,811,509
一般正味財産期首残高	△ 63,056,818	△ 28,464,704	95,035,660	3,514,138	6,845,972	0	10,360,110
一般正味財産期末残高	△ 66,866,306	△ 31,575,999	99,956,785	1,514,480	7,034,121	0	8,548,601
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	85,000,000	85,000,000	0	0	85,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	85,000,000	85,000,000	0	0	85,000,000
III 正味財産期末残高	△ 66,866,306	△ 31,575,999	184,956,785	86,514,480	7,034,121	0	93,548,601

注) 法人会費は、公益目的事業(共通)60%、法人会計40%にて配賦した。公益目的事業比率は、69.9%

財産目録

2022(令和4)年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金				
	現金	手元保管	運転資金として	59,641	
	普通預金	三菱UFJ銀行出町支店	運転資金として	1,546,196	
		三菱UFJ信託銀行京都支店	運転資金として	520,202	
		みずほ銀行出町支店	運転資金として	0	
	当座預金	ゆうちょ銀行	運転資金として	661,244	
			〈現金・預金計〉	2,787,283	
	前払費用	(公財)日本イタリア会館306号	公益目的事業及び管理目的の業務に使用している事務所の4月分賃貸料等である。	69,922	
			〈前払費用計〉	69,922	
	未収入金	一般法人会費 1件	令和3年度の会費	50,000	
			〈未収入金計〉	50,000	
流動資産合計				2,907,205	
(固定資産)	基本財産	定期預金	三菱UFJ信託銀行京都支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業(公1.公2)の財源として使用している。	15,000,000
			三菱UFJ信託銀行京都支店	同 上	10,112,110
			三菱UFJ信託銀行京都支店	同 上	228,716
		有価証券(国債)	野村證券(株)京都支店	同 上	60,431,284
			〈基本財産計〉	85,772,110	
	特定資産				
	研究助成事業引当資産	定期預金	三菱UFJ信託銀行京都支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業(公1)の財源として使用している。	5,000,000
	退職給付引当資産	普通預金	みずほ銀行出町支店	パートタイム労働者退職給付引当金見引当資産として管理	100,000
				〈特定資産計〉	5,100,000
	その他の固定資産	電話加入権	075-751-5657	公益目的保有財産	76,440
	保証金	(公財)日本イタリア会館306号	公益目的保有財産	140,070	
			〈その他の固定資産計〉	216,510	
固定資産合計				91,088,620	
資産合計				93,995,825	
(流動負債)	未払金	印刷費	公2・市民公開講演会の要旨集印刷費	19,800	
		(株)ジョイライティングスタッフ	公2・市民公開講演会の収録費	176,000	
			〈未払金計〉	195,800	
	未払費用	職員	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の3月分勤務手当である。	119,152	
		コピー機リース料	公益目的事業及び管理目的の業務用3月分	7,398	
		コピー使用料	公益目的事業及び管理目的の業務3月分	4,870	
			〈未払費用計〉	131,420	
	前受金	賛助会費各1件	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度の会費	10,000	
			〈前受金計〉	10,000	
	預り金	コピー機 リース料	3月分 ビタミンB研究委員会より	7,398	
コピー使用料		同 上	2,606		
		〈預り金計〉	10,004		
流動負債合計				347,224	
(固定負債)	退職給付引当金	パートタイム労働者分	退職給付引当金	100,000	
			〈退職給付引当金〉	100,000	
固定負債合計				100,000	
負債合計				447,224	
正味財産				93,548,601	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

(2) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金 有価証券	85,772,110	0	0	85,772,110
小 計	85,772,110	0	0	85,772,110
特定資産				
研究助成事業引当資産	7,000,000	0	2,000,000	5,000,000
退職給付引当資産		100,000	0	100,000
小 計	7,000,000	100,000	2,000,000	5,100,000
合 計	92,772,110	100,000	2,000,000	90,872,110

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金 有価証券	85,772,110	(85,000,000)	(772,110)	(0)
小 計	85,772,110	(85,000,000)	(772,110)	(0)
特定資産				
研究助成事業引当資産	5,000,000	(0)	(5,100,000)	(0)
退職給付引当資産	100,000			
小 計	5,100,000	(0)	(5,100,000)	(0)
合 計	90,872,110	(85,000,000)	(5,872,110)	(0)

4. リース取引については、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	総 額	残 額
リース未払金 フルカラー印刷機 (C3520F II)	887,760	251,532
合 計	887,760	251,532

※ビタミンB研究委員会とリース代を折半することとしている。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金(三菱UFJ信託/京都)	15,000,000	0	0	15,000,000
	定期預金(三菱UFJ信託/京都)	10,112,110	0	0	10,112,110
	定期預金(三菱UFJ信託/京都)	228,716	0	0	228,716
	有価証券〔国債〕(野村証券)	60,431,284	0	0	60,431,284
	基本財産計	85,772,110	0	0	85,772,110
特定資産	研究助成事業引当資産				
	定期預金(三菱UFJ信託/京都)	5,000,000	0	0	5,000,000
	定期預金(みずほ銀行/出町)	2,000,000	0	2,000,000	0
	退職給付引当資産				
	普通預金(みずほ銀行/出町)	0	100,000	0	100,000
特定資産計	7,000,000	100,000	2,000,000	5,100,000	

2. 監査報告書

監査報告書

公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

会長 大島 敏久 殿

2022(令和4)年5月6日

公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

監事 大石 誠子



監事 松浦 征一郎



監事 渡部 紀久子



私たちは、2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日までの会計年度における公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会の業務及び財産の状況について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び定款第22条に基づき監査を行い、次のとおり報告する。

記

1 監事の監査の方法及びその内容

- (1) 私たちは、理事会及びその他の重要な会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 私たちは、会計帳簿並びに関係書類など必要と思われる監査手段を用いて計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書等)及び附属明細書の正確性を検討した。

2 監査意見

- (1) 計算書類及び附属明細書は、法令及び定款に従い、本協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めた。
- (2) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、本協会の状況を正しく示しているものと認めた。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為及び法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めた。

以上の結果、本協会の業務及び財産の状況について、適正であったことを認める。

以上